

# 教育委員会だより

## 現地調査の流れ

①資料の整理

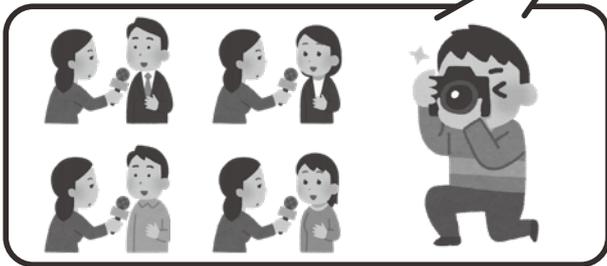
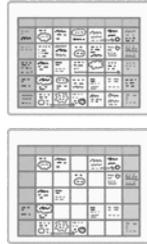
②日程調整

③現地調査

④資料の確認・整理

⑤アーカイブへ記録

上ノ国町史の現地調査へのご協力について



上ノ国町史編纂にあたり、これから皆様のご家庭や町内会、各種団体へ現地調査を実施します。

調査は、上図の流れに沿って行われます。目的としては、失われそうになっている技術や伝統を映像または画像として残すこと、上ノ国町の昔の街並みや暮らし方が分かる資料（古い写真や文書）の収集、植物や動物、人工物など上ノ国町の記録を漏れなく集めることです。

そして、それらの記録をデジタルアーカイブへ保存し、「いつでも、どこでも、誰でも」そういった記録を見て、再現できるようにすることが上ノ国町史編纂の最終目標としておりますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

また、町民の皆さんが知っていること、持っている写真や文書、上ノ国にしかない植物や動物の記録などがあれば、ご遠慮なく教育委員会文化財グループまでご連絡ください。

☎ 013915512230

かみのくじSDGs歴史体験の振り返り

5月4日(木)、「かみのくにSDGs歴史体験」を開催しました。

このイベントは、国連が掲げる「持続可能な開発目標」に沿った歴史体験をすることで、上ノ国町の文化財の魅力やSDGsの取り組みを発信するために行われました。

旧笹浪家住宅では、展示されている3体の円空仏をもとに、スクラッチアートを使った写真体験を行う「円空さんスクラッチ写真体験」を行いました。

勝山館跡及び勝山館跡がイダンス施設では、「重ね押し御城印」と題したスタンプラリーと弓矢のミニゲーム、「ミニタマサイづくり体験」を実施しました。

総勢20名の参加者からは、「勝山館跡を堪能できるなど、これまでにない形で面白かった」や「円空さんがたくさんあることを初めて知った」などの声があり歴史体験を通して、文化財やSDGsの取り組みを深く知るきっかけとなり、大変満足されていました。



円空さんスクラッチ写真体験



左下：重ね押し御城印、右上：ミニタマサイづくり体験

